

## 歯科技工士が知っておくべき感染症対策 ～ あなたの技工環境は清潔ですか？ ～

日技認定講師 大西正和

昨年 11 月 11 日、神戸市で感染症予防歯科技工士講習会が開催された。同市での開催理由は、兵庫県歯科技工士会の会員の多くが県南部に集中しているためであったが、遠隔地の会員への等しい便宜提供の観点から、但馬支部が同様のテーマの生涯研修を同県北部の豊岡市で開催することとした。このような経緯から、本研修では上記講習会の概要に最新情報を加えた以下の各項目についてお話したい。

### 1. 院内感染に係る歯科界の動向

近年、タービンの使い回し報道や、院内感染対策に関する保険点数の加算等を受け、歯科界では医療安全に係る機運が高まりつつある。

### 2. 感染症対策の基本的な考え方

歯科医療の一端を担う歯科技工士として、感染症対策に係る基本的な知識の習得が不可欠である。

### 3. B 型肝炎ワクチンの必要性

B 型肝炎は、感染力や消毒薬耐性が極めて強いうえに、石膏模型上で 1 週間以上感染性を有することから歯科技工士にも B 型肝炎ワクチンの接種が不可欠である

### 4. 身近な技工環境に目を向けよう

手洗いの励行、白衣の着脱、技工室での飲食自粛など、直ちに改善可能な対策がある。

### 5. 診療域と技工域間の搬送物の感染対策

双方が、それぞれに課せられた責務を果たすことで感染制御が盤石になるとともに、双方間の信頼関係の推進という副次的効果も期待できる。

以上